

## 令和2年度 第1回 新潟市立白根図書館協議会 議事概要

---

日 時： 令和2年7月7日（火） 午後2時～3時

場 所： 白根学習館2階 ルーム2

出席者： 新潟市立白根図書館協議会 五十嵐会長、藤村副会長、小柳委員、齋藤委員、  
関根委員、田沢委員、星野委員  
事務局 松田館長、伊藤主任、本間主査、中山主査

---

1 開会

2 館長あいさつ

3 委嘱状交付（五十嵐委員）

4 委員自己紹介

5 事務局自己紹介

6 会長選出

協議会委員の互選により、五十嵐委員を会長に選出

7 議事

(1) 令和2年度の主な事業について

(事務局) 案件概要説明

(藤村委員) 予算についてだが、管理運営費が白根図書館より月潟図書館の方が多  
いのはどうしてか。

(事務局) 月潟図書館は単独館で施設全体を図書館が管理しているが、白根図書  
館は白根地区公民館が管理している白根学習館内にあり、施設管理費は  
白根地区公民館の方に配当されているため。

(藤村委員) 選書会議が全市合同となったとはどういうことか。

(事務局) 北区・南区以外は昨年度から合同で行っていた。今年度からは新潟市  
全体で資料購入について調整を行うために、すべての区がまとまって会  
議を行うことにした。

(2) 第二次新潟市立図書館ビジョン及び第三次新潟市子ども読書活動推進計画について

(事務局) 案件概要説明

(関根委員) 第一次新潟市立図書館ビジョンに比べて、言葉などがわかりやす  
くなっていてとてもよいと思う。

(3) 図書館評価について

(事務局) 案件概要説明

(藤村委員) 目標が常に改善、向上ばかりで大変ではないか。令和元年度については新型コロナウイルスの影響を考慮したりはしないのか。

(事務局) 新型コロナウイルスの影響がなくても、人口減などマイナスの要素はある。しかし目標としては上を目指したい。  
評価の時点で、新型コロナウイルスの影響ということも入れて評価していく。

#### (4) その他

- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る新潟市立図書館の対応について

(事務局) 案件概要説明

(関根委員) 先日小学校に読み聞かせに行ってきた。通常は集まって床に体育座りで聞いてもらうのだが、今回は授業のときのように机のところに座って聞いてもらった。遠くからも見やすい絵本など、工夫して選書していったが、久しぶりだったこともあり、子どもたちはなかなか集中が難しかった。

小学校からは依頼があるので読み聞かせに行くが、保育園からはまだ依頼がない。

(五十嵐委員) 小学校での読み聞かせでは、子どもたちはまとまって座らないようにして聞いてもらっている。大型絵本を使ったり、見えるかどうか声をかけたり工夫している。

逆に本に親しむチャンスとも捉えている。分散登校の際は、小学校の図書室も貸出が増えたと聞いている。

(小柳委員) 小学校での読み聞かせは、学年ごとに分かれて行うのか多いのかそれともまとまって行うのか。

(関根委員) 学年ごとに行っている。それぞれの学年にあった絵本を選んで読んでいる。

(田沢委員) 小学校の休校や分散登校の時期は、ひまわりクラブの本は触るのは禁止し、読んでいいのは家から持ってきた本のみとした。今はひまわりクラブの本を読んでもよいとしているが、消毒はどうするかなど悩んでいた。図書館では本の消毒はしていないということなので、同じように考えればよいかと思った。

読み聞かせは全体に絵を見せるのは難しい。「目をつむって想像

して聞いてね」と、素話のように聞いてもらったら、静かに聞いてくれた。ひまわりクラブは1年生から6年生までいるので内容を選ぶのが難しいが、下の学年に合わせるようにした。

(齋藤委員) 中学校では図書室で向かい合わせに座らないように図書室の机と椅子を減らしたため1クラス全員は入れなくなった。授業で使用することができなくなり、利用は減った。放課後も図書室を交流の場として数人で来るような生徒は遠慮してもらっており、ただ本を見に来るだけの生徒が少し来ている感じだ。

(星野委員) 子どもたちにとって、新型コロナウイルスのせいで今年がとてもしみしい思い出となってしまうのでは。早く収まって欲しい。

## 8 事務連絡

## 9 閉会

### 【配付資料】

- 資料1 図書館・地区図書室の蔵書・利用状況
- 資料2-1 令和2年度事業計画（白根図書館）
- 資料2-2 令和2年度事業計画（月潟図書館）
- 資料2-3 白根学習館20周年記念事業について
- 資料3 令和2年度当初予算
- 資料4 「図書館評価」について
- 資料5 新型コロナウイルス感染症に係る新潟市立図書館の対応について